

平成 30 年度第 1 回燕市スポーツ推進審議会 会議録（要旨）

日 時 平成 30 年 7 月 23 日（月） 午後 3 時～午後 4 時 15 分

会 場 燕市役所 3 階 301 会議室

出席委員 柴山 義榮 池田 富二 小島 和浩 小野塚 正史 荻原 一郎
旭 朝子 平岡 浩明 丸山 平一 武田 弘子

欠席委員 灰野 正宏 皆川 弘保

事 務 局 教育長 仲野 孝 教育次長 山田 公一 社会教育課長 更科 明大
スポーツ推進室長 亀井 浩司 社会教育課課長補佐 廣田 友幸
スポーツ推進室主事 澤野 勇生

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 会長・副会長の選任

会 長 柴山 義榮
副会長 池田 富二

4 会長あいさつ

5 議 題

（１）平成 29 年度スポーツ推進事業等の報告について

- ①指定管理者による体育施設の運営状況
- ②業務委託の状況
- ③主要事業の状況
- ④主なスポーツ施設整備状況

（２）平成 30 年度スポーツ推進主要事業について

- ①子どもの体力向上サポート事業
- ②東京ヤクルトスワローズカップ少年野球交流事業
- ③ホストタウン推進事業
- ④東京五輪キャンプ地誘致事業

⑤スポーツ拠点化推進事業

- ・スポーツコミッション業務委託事業

⑥主なスポーツ施設整備予定について

- ・スポーツランド燕屋内運動場外装及びトイレ洋式化改修工事
- ・燕市民体育館受変電発電設備等改修工事
- ・吉田トレーニングセンター改修事業

会議録

事務局：これより、平成 30 年度第 1 回燕市スポーツ推進審議会を開会いたします。

初めに燕市教育委員会教育長仲野孝よりごあいさつ申し上げます。

教育長：皆さんこんにちは。本日は暑い中お集まりいただきありがとうございます。

昨日、一昨日と燕祭りと分水祭りがありましたが、この暑さの関係で急遽、園児と児童の音楽パレードを中止させていただきました。結果的には保護者関係者の中止して良かったと言う声があるもののせつかなので実施しても良かったのではという声も聞かれましたが、そのバランスは難しいものであります。また、燕市はスポーツ少年団の活動も活発ですので、その活動の中で児童が熱中症になったということも聞いています。埼玉県で 41℃を超えたということで子どもだけでなく大人の方の熱中症も心配されます。中学校の部活動も引き続き行われていますが、活動の時間に関しても注意喚起を行っていきたいと思います。

本日は、スポーツ推進審議会ということですので皆様から意見を頂きながら、燕市のスポーツが推進され、ますます活発になって欲しいと思います。

事務局：第 1 回目の会議ということで皆様から自己紹介をお願いします。

（自己紹介終了）

事務局：会長・副会長の任期の満了に伴いまして現在会長・副会長が不在となっております。条例により選任をお願いしたいと思います。事務局から提案させて頂いてもよろしいでしょうか。

委員：異議無し。

事務局：それでは、会長に前会長でありました、柴山義榮様、副会長に前副会長でありました、池田富二様をお願いしたいと思います。皆様いかがでしょうか。

委員：異議無し。

事務局：それでは、スポーツ推進審議会会長になりました柴山会長から一言お願いいたします。

会長：今ほど信任を受けましてもう一期だけさせていただこうということで、前期は病気で休む日が多かったですが受けたものは精一杯やりたいと思いますので皆様ご

協力をお願いします。

事務局：ありがとうございました。それでは本日の欠席委員の報告をさせていただきます。

灰野委員、皆川委員が欠席でございます。本日は過半数の出席を得ておりますので、会議が成立することをご報告いたします。本日配布した資料の確認をお願いします。不足している資料はありませんでしょうか。

条例により審議会は会長が召集し、会長がその議長となるということですので柴山会長から議事の進行をお願いします。

議事録

議長：それでは議事に入ります。次第に沿って進めていきます。まず、平成 29 年度スポーツ推進事業等の報告について、事務局説明をお願いします。

事務局：資料 1 の指定管理者による体育施設の運営状況について、体育施設の利用状況を説明。利用者については別紙のとおり。吉田地区の減少については、吉田中学校の部活動の利用者が減少したためであると報告を受けている。続いて平成 29 年度月別利用者数だが、昨年度に比べて、1 月 2 月と平成 28 年度に比べて大幅に下がっているが、これは昨年のお大雪によるものだと考えられる。

次に、指定管理者による自主事業について、中には燕市から燕市スポーツ協会に委託している事業もあるが、主立ったものを説明。6 番 15 番 16 番 25 番 27 番 38 番 48 番 55 番について説明。

次に、3 地区体育館一般開放について、指定管理になってから、一般開放を行っている。燕地区 1,139 名、吉田地区は 1,458 名、分水地区では 967 名の参加あり。

議長：これまでの説明を聞いて質問がある方いらっしゃいますか。しばらくして無いようですので次の説明をお願いします。

事務局：資料 2 について、まず初めに訂正箇所があり。業務委託の状況の下での委託者一般財団法人燕市体育協会のところを受託者に訂正をお願いします。

平成 29 年度スポーツ大会等委託事業について、資料のとおり 77 項目委託し合計で 11,213 名の参加があり、昨年比 869 名増。

平成 29 年度スポーツ推進委託事業について、第 28 回燕マラソン大会、ニュースポーツ大会について説明。

スポーツ教室について、燕地区では 12 教室を実施し 1,664 名の参加。前年比 9 名減。吉田地区では、8 教室を実施し 1,435 名の参加。前年比 635 名の減。分水地区では、9 教室を実施し、1629 名の参加。前年比 33 名増。

市民健康ウォークについて、燕市観光協会とコラボ。

スポーツ指導者講習会について、清水宏保氏のスポーツ指導者講習会では 200 名以上の参加を得た。「スポーツを通じて学んだこと」をテーマに講演いただき、受

講者に勇気と希望を与えてくれるとても有意義な講演会であった。

佐藤和也氏のスポーツ指導者講習会では、スポーツ少年団の指導者を中心に 58 名の市民が受講。野球の技術論からどの競技にも役立つコーチング論を講義していただいた。

議長：資料 2 について質問がありましたらお願いします。

委員：来年度のマラソン大会ですが、20 日（土）にマラソン大会を行い、翌日においらん道中があるのですか。

事務局：おいらん道中の前日にマラソン大会を行います。6 月下旬に燕マラソン大会の実行委員会を立ち上げまして、大会の詳細について詰めているところです。

議長：これは公認コースになるのですか。

事務局：ハーフマラソンのコースについては日本陸連の公認をとる予定になっています。

議長：他質問ありませんでしょうか。無いようですので続けて説明をお願いします。

事務局：資料 3 平成 29 年度主要事業である、ホストタウン推進事業を別紙資料のとおり説明。パラアーチェリー競技のホストタウン誘致、オリンピック・パラリンピック参加有力国へのキャンプ地誘致 PR、オリンピック・トップアスリートによる講演や、講習会を開催、東京 2020 オリパラフラッグツアー巡回展示などの五輪キャンプ地誘致事業、中村美樹氏によるアーチェリー講習会、根木氏によるあすチャレ！スクール、嶋田氏によるモンゴル語入門講座などのホストタウン交流事業。続いてオリンピック初の管理栄養士である高橋千恵美さんが監修したアスリート弁当開発事業について現在 4 種類の弁当が開発され、大会や講習会などで活用していただきたいと説明。

次に、フットパスコースについて中ノ口川水門の大迫力な景色が見れる中ノロリバーサイドコースと長善館史料館や文化財や歴史を感じながら歩ける栗生津・牧ヶ花コースは新潟県健康ウォーキングロードに登録されており、国上山コースはコースを変更して現在新潟県に申請中。

議長：資料 3 について質問がある方いらっしゃいますか。

委員：アスリート弁当について、現在販売はされていますか。販売されていたら実績を教えてください。

事務局：現在販売を始めております。また、実績につきましては 22 ページのとおり 7 月 1 日現在で、543 食の受注を受けています。

議長：他にありませんでしょうか。しばらくして無いようですので次に進みたいと思います。

事務局：資料 4 の平成 29 年度主なスポーツ施設整備状況。一つ目のスポーツランド燕野球場付帯施設整備事業について、ダッグアウトが狭く、バックネットと共に老朽化していたため施設環境の整備を実施。また、今年度東京ヤクルトスワローズカップが燕市で行われるためそれに合わせた工事となった。

二つ目の吉田テニスコート人工芝張替事業について、平成 17 年に人工芝の整備をしてから 10 年以上が経過し、部分補修では使用を続けることが難しくなったため施設整備を実施。

三つ目の吉田武道館屋外排水設備等改修事業について、排水が下水道に接続されておらず、保健所から指摘を受けていたため改修工事と合わせトイレの洋式化を行った。

四つ目の燕北多目的武道場整備事業について、旧燕工業高校をリノベーションし武道や健康体操などで幅広く多目的に利用できる施設にした。

議長：資料 4 について質問がある方はいらっしゃいますか。しばらくして無いようですので次に進みたいと思います。

事務局：資料 5 平成 30 年度スポーツ推進主要事業。一つ目子どもの体力向上サポート事業について市内小学生を対象に実施し、今年は学校の先生を対象にヘキサスロンの講習会を実施する。

二つ目の東京ヤクルトスワローズカップ少年野球交流事業について、東京ヤクルトスワローズに関係する自治体 4 市において大会を持ち回りで開催。今年は燕市で開催し燕西小野球スポーツ少年団が代表。昨年度の松山市大会で燕市が優勝したので今年は地元で連覇を狙う。

三つ目のホストタウン交流事業について、オリパラのスポーツを通じ「燕市」を国内外に発信しホストタウン構想を推進。あすチャレ！Academy を 10/3 開催予定。四つ目の東京五輪キャンプ地誘致事業について、オリパラ参加有力国への誘致 PR を行う。今年は 5/17～5/31 でモンゴルパラアーチェリー選手団の合宿を実施。

五つ目のスポーツ拠点化推進事業について、燕市スポーツ協会に地域おこし協力隊を配置し、スポーツ大会、合宿誘致など行い交流人口を拡大することとアスリート弁当を提供することによって地域経済の活性化を図ることを目的とする。

議長：資料 5 について質問ある方いらっしゃいますか。

委員：ヘキサスロンについて、4 年生を対象と言ったが他の学年は実施していないのでしょうか。

事務局：5 年生になると体力測定があるということで 4 年生を対象に実施してきました。また、今年度から学校の先生にヘキサスロンを教えることにより全学年にしていただけだと思います。

議長：他ありますでしょうか。無いようですので次に進みたいと思います。

事務局：資料 6 の平成 30 年度主なスポーツ施設整備予定について。一つ目のスポーツランド燕屋内運動場外装及びトイレ洋式化改修工事だが建築後 24 年が経ち、外装の老朽化が進行している。また、トイレの洋式化が多くの利用者から望まれていたため改修工事を実施。8 月に行われる東京ヤクルトスワローズカップの開催に間に合わせるかたちで日程を組んだ。

二つ目の燕市民体育館受変電発電設備等改修工事だが、建築後 40 年以上が経過しており、故障や不具合が起きているため施設の安全性を高めるため改修工事を実施。

三つ目の吉田トレーニングセンター改修事業（設計）だが、施設の老朽化が進み修繕料が多くなっていることから大規模改修を必要としている。基本設計の業務委託を実施。

議長：資料 6 について質問ありますでしょうか。

委員：燕市民体育館の改修について他の体育施設はどのような状況なのでしょう。分水総合体育館の方が古いですが非常用の発電機とかはどうなのでしょう。

事務局：分水総合体育館について、最近非常用自家発電機は動かなくなったという話を聞きましたので 9 月補正にあげているところであります。

議長：他にありますか。しばらくして無いようですが、これまでのすべての説明に関して疑問、質問がある方はいらっしゃいますか。

委員：29 ページのスポーツ大会の委託事業の中で野球の参加人数 0 人というのはどういうことですか。

事務局：大会が中止したということです。

議長：他ありますか。

委員：今年度学校教育課の方が事務局となってだと思いますが、いきいき課外活動ガイドライン作成委員会が 2 回ほど会議をしているが、この中のメンバーだと小島委員、平岡委員、私が入っていて新潟医療福祉大学の西原先生が座長となってやっている。今、部活動の見直しとか教育長からあったスポーツ少年団の見直しとかをする時期が来ているということで国の部活動ガイドライン作りを受けて、行っていると思います。その辺学校教育課と社会教育課と話し合いがされているのか今のところリンクしていないのかお聞かせ願いたい。

事務局：委員として入ってしまして指導主事の資料づくりに関わっていますが、スポーツ推進室とスポーツ協会は詳細についてまだ詰めていません。素案も含めて来年度に向けて作っていただきたいと思います。

議長：他にありますか。しばらくしてないのでこれで議事を終わります。委員の皆様ご協力ありがとうございました。

事務局：閉会のあいさつということで池田副会長お願いします。

副会長：本日はありがとうございました。身体に気をつけて暑い夏を乗り切ってください。本当に本日はご苦労様でした。

事務局：それでは、これで平成 30 年第 1 回スポーツ推進審議会を終了いたします。